

2023年12月期 決算短信[日本基準](連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ 上場取引所 東

コード番号 2597 URL http://www.unicafe.com

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)芝谷 博司

問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 新述 孝祐 TEL 03-4416-8800

定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 未定

有価証券報告書提出予定日 2024年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

	売上稿		営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 当期純 ⁵	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	12,357	15.3	385		381		442	
2022年12月期	10,713	29.6	66		84		190	

(注)包括利益 2023年12月期 443百万円 (%) 2022年12月期 181百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	33.12		7.4	2.7	3.1
2022年12月期	14.27		3.2	0.6	0.6

(2) 連結財政状態

	総資産	総資産純資産		1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	13,919	6,161	44.3	460.72
2022年12月期	13,914	5,817	41.8	435.28

(参考) 自己資本 2023年12月期 6,161百万円 2022年12月期 5,817百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(-)								
	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高				
	百万円	百万円	百万円	百万円				
2023年12月期	1,409	426	832	4,007				
2022年12月期	437	543	835	3,856				

2. 配当の状況

	年間配当金							純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2022年12月期		0.00		8.00	8.00	106		1.8
2023年12月期		0.00						
2024年12月期(予想)								

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

《表示け 対前期増減率》

								(7020		_
	売上	9	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	11,990	3.0	360	6.6	360	5.7	260	41.3	19.44	

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無 以外の会計方針の変更 :無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数

2023年12月期	13,869,200 株	2022年12月期	13,869,200 株
2023年12月期	494,720 株	2022年12月期	503,240 株
2023年12月期	13,371,999 株	2022年12月期	13,363,228 株

(参考)個別業績の概要

2023年12月期の個別業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常利	益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	10,205	33.6	258		327		276	
2022年12月期	7,636	23.5	164		82		164	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円銭
2023年12月期	20.69	
2022年12月期	12.30	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	12,961	5,882	45.4	439.85
2022年12月期	12,732	5,705	44.8	426.86
(参考) 自己資本	5,882百 2023年12月期 5,882百	万円 2022年12月期 5	,705百万円	

(参考) 自己資本 2023年12月期 5,882百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の 業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4)今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1)連結貸借対照表	4
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5)連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	• 14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類変更による経済活動の正常化に向けた動きが見られた一方で、長期化する不安定な国際情勢や各国の金融政策等を背景に、エネルギー及び原材料価格の高騰、急激な為替変動が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

コーヒー業界におきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の緩和により、消費は回復基調となってはいるものの、為替の円安傾向の長期化や中東紛争に伴う海上輸送の懸念等により、コーヒー生豆調達価格は依然として高値水準となっております。

このような状況下、当社グループは、顧客志向を原点とした提案型の営業及び最適な生産体制の追求に努めてまいりました。この結果、すべての販売セグメントにおいて売上高、取扱数量ともに昨年を上回ることとなりました。また、「Think Globally As a Roastery(コーヒー焙煎のプロとして、地球規模で考えよ)」というスローガンの基に、サステナビリティ推進室の新設やコーヒー生産国への苗木寄贈プロジェクト「Seeding for the future~未来への種まき~」を発足させるなど、サステナビリティに関する施策を鋭意講じております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は12,357百万円(前年同期比15.3%増)となりました。また、利益面では 営業利益は385百万円、経常利益は381百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は442百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の部

流動資産は、前連結会計年度より3百万円増加し、8,271百万円となりました。主な要因は、売掛金が155百万円減少し、現金及び預金が150百万円、商品及び製品が47百万円増加したことによります。固定資産は、前連結会計年度より1百万円増加し、5,648百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が125百万円増加し、無形固定資産が21百万円、投資その他の資産が102百万円減少したことによります。

この結果、当連結会計年度末の総資産は、5百万円増加し、13,919百万円となりました。

② 負債の部

流動負債は、前連結会計年度より445百万円増加し、5,680百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が417百万円、未払法人税等が42百万円増加したことによります。固定負債は、前連結会計年度より784百万円減少し、2,077百万円となりました。主な要因は長期借入金が725百万円、退職給付に係る負債が44百万円減少したことによります。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は前連結会計年度より338百万円減少し、7,758百万円となりました。

③ 純資産の部

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度より343百万円増加し、6,161百万円となりました。この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は44.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

①キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より150百万円増加し、4,007百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,409百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益475百万円、減価 償却費419百万円、売上債権の減少による収入156百万円、棚卸資産の増加による支出52百万円、仕入債務の増加によ る収入417百万円、投資有価証券売却益110百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は426百万円となりました。これは主に、投資計画に基づいた有形固定資産の取得による支出606百万円及び投資有価証券の売却による収入113百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は832百万円となりました。これは主に、配当金の支払106百万円及び長期借入金の返済による支出725百万円によるものであります。

②キャッシュ・フロー指標のトレンド

主要項目	当連結会計年度 (2023年12月31日)
自己資本比率(%)	44. 3
時価ベースの自己資本比率(%)	88. 7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	65. 7

- •自己資本比率 : 自己資本/総資産
- ・時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)によって算出しております。
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/営業活動によるキャッシュ・フロー 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業活動によるキャッシュ・フロー/利払い 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の分類変更を契機とした経済活動の正常化が加速する一方、長期化する不安定な国際情勢や各国の金融政策等を背景に、エネルギー及び原材料価格の高騰に加え、人件費や物流費の上昇、及び為替の変動が懸念され、依然として先行き不透明な状況が継続することが予想されます。

以上の状況から、通期連結業績予想としては、売上高11,990百万円(前期比3.0%減)、営業利益360百万円(前期比6.6%減)、経常利益360百万円(前期比5.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益260百万円(前期比41.3%減)を見込んでおります。

上記の予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 856, 882	4, 007, 446
受取手形	4, 338	3, 360
売掛金	3, 239, 890	3, 083, 983
商品及び製品	272, 470	320, 468
仕掛品	31, 182	25, 83
原材料及び貯蔵品	481, 062	490, 70
その他	381, 899	339, 680
貸倒引当金	△327	△463
流動資産合計	8, 267, 398	8, 271, 020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4, 049, 269	4, 012, 312
減価償却累計額	$\triangle 2, 443, 086$	$\triangle 2,504,809$
減損損失累計額	$\triangle 10,935$	$\triangle 2, 20$
建物及び構築物(純額)	1, 595, 247	1, 505, 30
機械装置及び運搬具	5, 357, 446	5, 916, 12
減価償却累計額	$\triangle 3,471,437$	$\triangle 3,704,48$
減損損失累計額		<u></u> 3, ₹₹1, 13
機械装置及び運搬具(純額)	1, 885, 762	2, 211, 39
土地	1, 639, 318	1, 639, 31
リース資産	12, 741	12, 74
減価償却累計額	△6, 583	$\triangle 6,58$
減損損失累計額	△6, 158	△6, 15
リース資産(純額)	0	
建設仮勘定	125, 143	1, 56
その他	399, 759	395, 73
減価償却累計額	△312, 803	$\triangle 299, 47$
減損損失累計額	$\triangle 47, 101$	$\triangle 42,98$
その他(純額)	39, 853	53, 27
有形固定資産合計	5, 285, 326	5, 410, 84
無形固定資產	3, 203, 320	0, 410, 04
	46, 990	9F 01
ソフトウエア その他	46, 228	25, 01
無形固定資産合計	823	82
	47, 051	25, 83
投資その他の資産	00.415	01.04
投資有価証券	82, 415	81, 04
繰延税金資産 2.00%	41, 438	53, 02
その他	192, 328	79, 57
貸倒引当金	△1, 435	$\triangle 1, 43$
投資その他の資産合計	314, 746	212, 208
固定資産合計	5, 647, 124	5, 648, 893
資産合計	13, 914, 523	13, 919, 914

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 940, 041	4, 357, 074
短期借入金	725, 000	725, 000
未払金	383, 856	354, 335
未払法人税等	28, 839	71, 694
賞与引当金	30, 745	55, 288
資産除去債務	16, 578	_
その他	109, 303	116, 731
流動負債合計	5, 234, 364	5, 680, 125
固定負債		
長期借入金	2, 556, 250	1, 831, 250
役員退職慰労引当金	10, 311	11,849
退職給付に係る負債	256, 171	212, 062
その他	39, 466	22, 750
固定負債合計	2, 862, 199	2, 077, 912
負債合計	8, 096, 564	7, 758, 037
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 514, 211	2, 518, 243
資本剰余金	3, 689, 954	3, 578, 264
利益剰余金	105, 555	548, 449
自己株式	△491, 741	△483, 392
株主資本合計	5, 817, 980	6, 161, 565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20	311
その他の包括利益累計額合計	△20	311
純資産合計	5, 817, 959	6, 161, 876
負債純資産合計	13, 914, 523	13, 919, 914
2 . 2	10, 011, 020	10, 010, 011

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	10, 713, 988	12, 357, 899
売上原価	8, 505, 977	9, 682, 611
売上総利益	2, 208, 010	2, 675, 287
販売費及び一般管理費	2, 274, 600	2, 289, 895
営業利益又は営業損失(△)	△66, 589	385, 392
営業外収益		
受取利息	855	1, 130
受取配当金	1, 445	344
受取補償金	12, 517	_
受取保険金	_	7,094
助成金収入	971	950
その他	11, 746	11,671
営業外収益合計	27, 535	21, 191
営業外費用		
支払利息	26, 085	20, 787
控除対象外消費税等	9, 039	_
その他	10, 273	4, 061
営業外費用合計	45, 397	24, 848
経常利益又は経常損失(△)	△84, 451	381, 735
特別利益		
固定資産売却益	_	316
投資有価証券売却益	_	110, 400
関係会社株式売却益	7, 390	_
特別利益合計	7, 390	110, 716
特別損失		
固定資産除却損	23, 106	16, 770
特別損失合計	23, 106	16,770
- 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損 失(△)	△100, 168	475, 681
法人税、住民税及び事業税	9, 279	44, 518
法人税等調整額	81, 297	△11, 731
法人税等合計	90, 577	32, 786
当期純利益又は当期純損失(△)	△190, 745	442, 894
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△190, 745	442, 894

(連結包括利益計算書)

		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△190, 745	442, 894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9, 620	332
その他の包括利益合計	9, 620	332
包括利益	△181, 124	443, 226
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△181, 124	443, 226

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2, 509, 743	3, 694, 280	404, 648	△500 , 421	6, 108, 250
会計方針の変更による 累積的影響額	_	_	△1, 490	_	△1, 490
会計方針の変更を反映し た当期首残高	2, 509, 743	3, 694, 280	403, 157	△500, 421	6, 106, 759
当期変動額					
新株の発行	4, 468	4, 468	_	_	8, 937
剰余金の配当	-	_	△106, 856	-	△106, 856
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	_	_	△190, 745	-	△190, 745
自己株式の取得	_	l	_	△114	△114
自己株式の消却	_	△8, 794	_	8, 794	_
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	_	_	_	_	_
当期変動額合計	4, 468	△4, 325	△297, 602	8, 679	△288, 779
当期末残高	2, 514, 211	3, 689, 954	105, 555	△491, 741	5, 817, 980

	その他の包括		
	その他有価証券評価 差額金	その他の包括利益累計額合計	純資産合計
当期首残高	△9, 641	△9, 641	6, 098, 608
会計方針の変更による 累積的影響額	I	l	△1, 490
会計方針の変更を反映し た当期首残高	△9, 641	△9, 641	6, 097, 117
当期変動額			
新株の発行	l	ı	8, 937
剰余金の配当	_	_	△106 , 856
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)	ı	l	△190, 745
自己株式の取得	ı	l	△114
自己株式の消却	ı	I	I
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	9, 620	9, 620	9, 620
当期変動額合計	9, 620	9, 620	△279, 158
当期末残高	△20	△20	5, 817, 959

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(中以、11.				(1 2 1 1 1	
			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2, 514, 211	3, 689, 954	105, 555	△491, 741	5, 817, 980
当期変動額					
新株の発行	4, 032	4, 032	l	ı	8, 064
剰余金の配当		△106, 927	_	_	△106, 927
親会社株主に帰属する 当期純利益	ı	I	442, 894	ı	442, 894
自己株式の取得	I	I	l	△445	△445
自己株式の消却	-	△8, 794	_	8, 794	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	_	-	_	_	_
当期変動額合計	4, 032	△111, 689	442, 894	8, 349	343, 585
当期末残高	2, 518, 243	3, 578, 264	548, 449	△483, 392	6, 161, 565

	その他の包括利益累計額			
	その他有価証券評価 差額金	その他の包括利益累計額合計	純資産合計	
当期首残高	△20	△20	5, 817, 959	
当期変動額				
新株の発行	_	_	8,064	
剰余金の配当		_	△106, 927	
親会社株主に帰属する 当期純利益	-		442, 894	
自己株式の取得	_	_	△445	
自己株式の消却	-	_	-	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	332	332	332	
当期変動額合計	332	332	343, 917	
当期末残高	311	311	6, 161, 876	

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純 損失 (△)	△100 , 168	475, 681
減価償却費	415, 384	419, 965
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△151	134
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4, 143	24, 543
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1, 538	1, 538
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19, 090	△44, 109
受取利息及び受取配当金	△2, 300	$\triangle 1,475$
支払利息	26, 085	20, 787
有形固定資産売却損益(△は益)	_	△316
有形固定資産除却損	9, 126	10, 379
投資有価証券売却損益(△は益)	_	△110, 400
関係会社株式売却損益(△は益)	△7, 390	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△411, 925	156, 887
棚卸資産の増減額(△は増加)	124, 732	△52, 297
仕入債務の増減額(△は減少)	695, 481	417, 032
その他	△242, 424	100, 532
小計	522, 935	1, 418, 883
利息及び配当金の受取額	2, 295	1, 474
利息の支払額	\triangle 26, 761	$\triangle 21,458$
法人税等の還付額	584	14, 707
法人税等の支払額	△61, 915	△3, 884
営業活動によるキャッシュ・フロー	437, 138	1, 409, 721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△488, 846	△606, 736
有形固定資産の売却による収入	_	316
無形固定資産の取得による支出	△10, 848	_
投資有価証券の取得による支出	△1, 307	△179
投資有価証券の売却による収入	7, 390	113, 600
貸付けによる支出	△1, 400	△820
貸付金の回収による収入	472	626
その他	△48, 659	66, 408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△543, 200	△426, 784
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3, 106	_
長期借入金の返済による支出	△725, 000	$\triangle 725,000$
自己株式の取得による支出	△114	△445
配当金の支払額	△106, 856	△106, 927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△835, 077	△832, 372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△941, 139	150, 564
現金及び現金同等物の期首残高	4, 798, 022	3, 856, 882
現金及び現金同等物の期末残高	3, 856, 882	4, 007, 446

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、コーヒー関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報 単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記

2. 地域ごとの情報

載を省略しております。

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額は、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
森永乳業 (株)	1, 351, 493	コーヒー関連事業
ユーシーシー上島珈琲 (株)	1, 271, 462	コーヒー関連事業
(株) MCアグリアライアンス	1, 224, 608	コーヒー関連事業

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額は、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
森永乳業 (株)	1, 395, 994	コーヒー関連事業
ユーシーシー上島珈琲 (株)	1, 349, 981	コーヒー関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	435. 28円	460.72円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	△14. 27円	33. 12円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 当連結会計年度の潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (\triangle) の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株 主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△190, 745	442, 894
普通株主に帰属しない金額 (千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利 益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	△190, 745	442, 894
普通株式の期中平均株式数(株)	13, 363, 228	13, 371, 999

(重要な後発事象)

該当事項はありません。